

令和6年9月

公益財団法人熊本県武道振興会の
経営状況を説明する書類

熊 本 県

目 次

令和5年度 決算に関する書類

令和5年度 事業実施報告	1～7
令和5年度 決算書	8～13

令和6年度 事業計画に関する書類

令和6年度 事業計画	14～19
令和6年度 収支予算書	20～22

令和 5 年度

決算に関する書類

令和5年度 公益財団法人熊本県武道振興会事業報告書

【公益目的事業】

1 武道普及奨励に必要な事業

武道普及の推進を図るため講習会及び稽古会、教室活動並びに演武会を開催した。

なお、個人の稽古（練習）及び武道団体等に大会等のため施設を貸与することにより国民の心身の健全な発達に寄与することを目的として以下の事業を実施した。

また、新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置付けが5類に移行した後も、施設内には検温機器を設置し、アルコール消毒液を備え、感染症予防対策を継続した。

(1) 各武道講習会（研修会）

ア 日本武道館との共催事業における各武道講習会（研修会）

① 熊本県（熊本市）地域社会合気道指導者研修会

期 日 令和5年10月14日（土）、15日（日）

講 師 桂田英路 七段（合気会）

桑原将太 四段（合気会）

内 容 基本技実技研修、指導法

会 場 柔道場

参加者 63人

イ 県内武道団体との共催事業における各武道講習会（研修会）

① 熊本の武道史講演会 ～戦後から令和へ～

期 日 令和5年9月10日（日）

題目及び講演者

・「熊本の居合道のあゆみ」 緒方憲司
(熊本県剣道連盟居合道部会 事務局長)

・「熊本の空手道史」 西山徳幸
(熊本県空手道連盟 理事長兼常任理事)

・「熊本の杖道の歩み」 鳴海孝義
(熊本県剣道連盟杖道部会 理事長)

会 場 剣道場

参加者 33人

② 各武道講習会（研修会）

②—1 弓道指導者・外部指導者講習会

期 日 令和5年6月11日（日）

講 師 宮崎忠宣 教士七段（熊本県弓道連盟 副会長）
 荒木英幸 教士七段（熊本県弓道連盟 副会長）
 内 容 基本動作、指導法等
 会 場 熊本市総合体育館弓道場
 参加者 30人

②—2 居合道伝達講習会

期 日 令和5年9月17日（日）
 講 師 大群和史 教士八段（熊本県剣道連盟居合道部会 副会長）
 塚本眞一 教士七段（熊本県剣道連盟居合道部会 監事）
 内 容 居合道制定形の講習
 会 場 剣道場
 参加者 39人

②—3 第2回剣道審査員候補者研修会

期 日 令和6年1月28日（日）
 講 師 栗崎敬一 教士八段（熊本県剣道連盟 常任理事）
 内 容 形、指導法等の講習
 会 場 剣道場
 参加者 23人

(2) 武道稽古会

期 日 令和5年4月1日（土）～令和6年3月31日（日）
 時 間 午後7時から午後8時まで
 講 師 剣道：尾方正照 範士八段他8名、なぎなた：一川治子 範士八他1名
 柔道：荒木 通 八段他1名、空手道：東郷 勇 八段他1名
 会 場 剣道場・柔道場
 内 容 武道愛好者の稽古会（実技練習会）
 参加者数（延べ） 単位：人

柔道	剣道	空手道	なぎなた
2,080	1,528	274	600

(3) 施設の貸与

期 日 令和5年4月1日（土）～令和6年3月31日（日）
 時 間 午前9時から午後9時まで

個人稽古（練習）の利用人数（延べ）

単位：人

一般	大 学	高校生	中学生	小学生
7, 765	82	141	748	4, 800

武道団体及びその他の団体の施設の使用状況

単位：件

(柔道場)									
柔道	38	空手道	16	合気道	61	少林寺拳法	43	その他	146
(剣道場)									
剣道	62	なぎなた	6	居合道	6	少林寺拳法	8	杖道	100
その他	30								
(小道場（第1・第2））									
柔道	30	空手道	27	合気道	90	極真空手	86	居合道	90
少林寺拳法	96	その他	20						
(会議室（第1・第2））									
柔道	37	剣道	55	空手道	20	なぎなた	4	少林寺拳法	6
その他	51								

(4) なぎなた女性教室

期 日 令和5年4月1日（土）～令和6年3月31日（日）

講 師 山川由紀 錬士

会 場 剣道場

参加者 延86人

(5) 熊本県武道祭

期 日 令和5年11月11日（土）

日本の伝統文化の継承及び振興を図るため、尚武の国にふさわしい武道祭として、武道10団体による（柔道、剣道、空手道、なぎなた、銃剣道、少林寺拳法、合気道、弓道、相撲、日本拳法）の各武道の代表的な形の模範演武を行った。また、YouTubeにより演武動画の配信を行った。

会 場 剣道場

参加者 180人

(6) AED心肺蘇生法及び救急処置法医科学講習会

例年、熊本県（熊本市）地域社会合気道指導者研修会開催時に実施。

期 日 令和5年10月15日（日）

講 師 平林将人（（株）キューネット 救命救急指導員）

会 場 剣道場

参加者 63人

2 青少年育成指導に必要な事業

青少年の健全育成を図るために教室事業等を開催し、教室活動を通じてたくましい心と豊かな人間性の寛容さをはぐくみ社会に貢献できる人間となるための人格形成を目的として以下の事業を実施した。

なお、新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置付けが5類に移行した後も、施設内には検温機器を設置し、アルコール消毒液を備え、感染症予防対策を継続した。

(1) 少年武道教室

期 日 令和5年4月1日(土)～令和6年3月31日(日)
 講 師 剣道：内原博文 七段他1名、なぎなた：一川治子 範士八段他1名
 柔道：荒木通、八段他1名、空手道：東郷勇 八段他1名
 会 場 剣道場・柔道場
 (暑中稽古) 令和5年7月25日(火)～令和5年7月28日(金)
 (稽古収め) 令和5年12月23日(土)
 (寒稽古) 令和6年1月6日(土)～令和6年1月8日(月・祝日)
 (鏡開き式) 令和6年1月8日(月・祝日)

○参加者(延べ)

単位：人

柔道	剣道	空手道	なぎなた
579	1,494	1,293	781

(2) 書道教室

講 師 林 孝子
 期 日 令和5年5月6日(土)～令和6年3月23日(土)計19回
 会 場 第2会議室
 参加者 延157人

(3) 幼少年武道1日体験教室

期 日 令和5年10月9日(月・祝日)
 熊本県「県民スポーツの日・ふれあいスポーツ」との共催として幼児年長から小学6年生までを対象に武道の初歩的動作の体験教室を実施した。

会 場 柔道場及び剣道場

参加者数

単位：人

柔道	剣道	空手道	なぎなた
6	6	19	—

3 施設管理運営について

(1) 防火訓練

- 第1回 期 日 令和5年5月19日（金）午後2時から
内 容 防火訓練（総合訓練）及び自家発電設備の取扱い説明・講評
参加者 熊本市消防局2名、消防設備業者2名、法人職員5名、
武道連盟等職員5名
- 第2回 期 日 令和5年12月22日（金）午後2時から
内 容 防火訓練（総合訓練）及び消防設備機器における施設内火災警戒区
域の確認・講評
参加者 消防設備業者1名、法人職員4名、武道連盟等職員5名

(2) 令和5年度（2023年度）熊本市震災対処実働訓練

- 第1回 期 日 令和5年4月28日（金）
内 容 災害発生時に熊本武道館避難所の開設における初動・手順等、運営
内容等及び備蓄物品の確認
参加者 熊本市避難所担当職員3名、砂取校区5町内自治会11名
法人職員2名
- 第2回 期 日 令和5年11月12日（日）
内 容 災害発生時に熊本武道館避難所の開設における初動・手順等、運営
内容等及び備蓄物品の確認
参加者 熊本市避難所担当職員3名、砂取校区5町内自治会8名、法人職員2名

(3) 理 事 会

- 第1回 期 日 令和5年5月12日（金）
内 容 事業の執行の状況報告
第1号議案 令和4年度事業報告について
第2号議案 令和4年度決算報告並びに監査報告について
第3号議案 令和5年度第1回評議員会の開催日程（案）について
第4号議案 その他
- 第2回 期 日 令和5年8月25日（金）
内 容 事業の執行の状況報告
第1号議案 令和5年度第48回熊本県武道祭及び第4回熊本の武道史
講演会の開催について

第2号議案 令和5年度第2回評議員会の開催日程（案）について
第3号議案 その他

第3回 期 日 令和6年3月6日（水）

内 容 事業の執行状況報告

第1号議案 令和5年度収支補正予算書（案）について

第2号議案 令和6年事業計画書（案）について

第3号議案 令和6年度収支予算書（案）について

第4号議案 令和5年度第3回評議員会の開催日程（案）について

第5号議案 その他

（4）評 議 員 会

第1回 期 日 令和5年5月30日（火）

内 容 第1号議案 令和4年度事業報告について

第2号議案 令和4年度決算報告並びに監査報告について

第3号議案 その他

第2回 期 日 令和5年8月25日（金）

内 容 第1号議案 令和5年度第48回熊本県武道祭及び第4回熊本の武道史講演会の開催について

第2号議案 その他

第3回 期 日 令和6年3月28日（木）

内 容 第1号議案 令和5年度収支補正予算書（案）について

第2号議案 令和6年事業計画書（案）について

第3号議案 令和6年度収支予算書（案）について

第4号議案 その他

令和5年度 決算書

正味財産増減計算書

令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

(単位:円)

科目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	69	69	0
基本財産利息収入	69	69	0
指定管理収入	31,670,000	31,670,000	0
指定管理委託料収入	31,670,000	31,670,000	0
利用料金収入	4,728,420	3,757,760	970,660
利用料金収入	4,728,420	3,757,760	970,660
受講料	1,231,900	1,089,790	142,110
受講料収入	1,231,900	1,089,790	142,110
受取補助金等	285,000	0	285,000
助成金	285,000	0	285,000
雑収入	1,062,323	1,129,730	△ 67,407
雑収入	1,062,323	1,129,730	△ 67,407
経常収益計	38,977,712	37,647,349	1,330,363
(2) 経常費用			
事業費	19,104,979	19,931,036	△ 801,309
給料手当	11,043,681	9,197,002	1,846,679
臨時雇賃金	0	1,134,450	△ 1,134,450
福利厚生費	1,820,010	1,699,393	120,617
退職金共済掛金	212,160	212,160	0
諸謝金	2,420,900	3,060,600	△ 639,700
旅費交通費	0	0	0
会議費	67,806	57,624	10,182
消耗品費	127,181	153,235	△ 26,054
什器備品費	0	0	0
燃料費	0	0	0
光熱水料費	1,639,083	2,271,579	△ 632,496
修繕費	514,112	853,659	△ 339,547
印刷製本費	33,000	30,800	2,200
通信運搬費	11,270	10,080	1,190
委託料	49,500	49,500	0
賃借料	79,920	95,140	△ 15,220
退職給付費用	52,000	0	52,000
保険料	97,042	168,192	△ 71,150
租税公課	912,496	886,288	26,208
雑費	24,818	26,586	△ 1,768
減価償却費	0	24,748	△ 24,748
管理費	18,346,712	17,954,793	391,919
給料手当	10,194,167	8,489,540	1,704,627
臨時雇賃金	0	1,047,185	△ 1,047,185
福利厚生費	1,680,010	1,568,671	111,339
退職金共済掛金	195,840	195,840	0
諸謝金	295,000	360,000	△ 65,000
会議費	1,197	1,075	122
消耗品費	117,397	141,447	△ 24,050
什器備品費	0	0	0
燃料費	0	0	0
光熱水料費	35,159	48,727	△ 13,568
修繕費	11,028	18,311	△ 7,283
印刷製本費	0	0	0
通信運搬費	208,301	204,211	4,090
委託料	3,725,810	3,925,740	△ 199,930
賃借料	645,201	721,258	△ 76,057
退職給付費用	48,000	0	48,000
保険料	0	77,270	△ 77,270
租税公課	924,704	900,912	23,792
顧問料	110,000	110,000	0
雑費	92,992	82,700	10,292
減価償却費	61,906	61,906	0
経常費用計	37,451,691	37,885,829	△ 434,138
評価損益等調整前当期経常増減額	1,526,021	△ 238,480	1,764,501
評価損益等計	0	0	-
当期経常増減額	1,526,021	△ 238,480	1,764,501
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
他会計振替額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	1,526,021	△ 238,480	1,764,501
一般正味財産期首残高	7,407,487	7,645,967	△ 238,480
一般正味財産期末残高	8,933,508	7,407,487	1,526,021
II 指定正味財産増減の部			
一般正味財産への振替額	0	0	0
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	8,933,508	7,407,487	1,526,021

正味財産増減計算書内訳表

令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

(単位:円)

科目	公益目的事業会計				収益事業等会計				法人会計	内部取引控除	合計
	武澄普及 奨励事業	青少年育成 指導事業	共通	小計	収1	他1	共通	小計			
I 一般正味財産増減の部											
1. 経常増減の部											
(1) 経常収益											
基本財産運用益	0	0	69	69	0	0	0	0	0	0	69
基本財産利息収入			69	69							69
指定管理収入	0	0	16,468,400	16,468,400	0	0	0	0	15,201,600	0	31,670,000
指定管理委託料収入			16,468,400	16,468,400					15,201,600		31,670,000
利用料金収入	1,182,105	1,276,673	0	2,458,778	0	0	0	0	2,269,642	0	4,728,420
利用料金収入	1,182,105	1,276,673		2,458,778					2,269,642		4,728,420
受講料	72,850	1,159,050	0	1,231,900	0	0	0	0	0	0	1,231,900
受講料収入	72,850	1,159,050		1,231,900							1,231,900
受取補助金等	0	0	0	0	0	0	0	0	285,000	0	285,000
国庫助成金収入			0	0					285,000		285,000
雑収益	0	0	0	0	0	0	0	0	1,062,323	0	1,062,323
雑収入				0					1,062,323		1,062,323
経常収益計	1,254,955	2,435,723	16,468,469	20,159,147	0	0	0	0	18,818,565	0	38,977,712
(2) 経常費用											
事業費	4,807,471	14,297,508		19,104,979	0	0	0	0			19,104,979
給料手当	1,699,028	9,344,653		11,043,681							11,043,681
福利厚生費	280,002	1,540,008		1,820,010							1,820,010
退職金共済掛金	32,640	179,520		212,160							212,160
諸謝金	220,100	2,200,800		2,420,900							2,420,900
旅費交通費	0	0		0							0
会議費	35,000	32,806		67,806							67,806
消耗品費	19,566	107,615		127,181							127,181
什器備品費	0	0		0							0
燃料費	0	0		0							0
光熱水料費	1,374,553	264,530		1,639,083							1,639,083
修繕費	431,140	82,972		514,112							514,112
印刷製本費	33,000	0		33,000							33,000
通信運搬費	6,270	5,000		11,270							11,270
委託料	49,500	0		49,500							49,500
賃借料	61,120	18,800		79,920							79,920
退職給付費用	8,000	44,000		52,000							52,000
保険料	94,642	2,400		97,042							97,042
租税公課	443,092	469,404		912,496							912,496
雑費	19,818	5,000		24,818							24,818
減価償却費	0	0		0							0
管理費									18,346,712	0	18,346,712
給料手当									10,194,167		10,194,167
福利厚生費									1,680,010		1,680,010
退職金共済掛金									195,840		195,840
諸謝金									295,000		295,000
会議費									1,197		1,197
消耗品費									117,397		117,397
什器備品費									0		0
燃料費									0		0
光熱水料費									35,159		35,159
修繕費									11,028		11,028
通信運搬費									208,301		208,301
委託料									3,725,810		3,725,810
賃借料									645,201		645,201
退職給付費用									48,000		48,000
保険料									0		0
租税公課									924,704		924,704
顧問料									110,000		110,000
雑費									92,992		92,992
減価償却費									61,906		61,906
経常費用計	4,807,471	14,297,508	0	19,104,979	0	0	0	0	18,346,712	0	37,451,691
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 3,552,516	△ 11,861,785	16,468,469	1,054,168	0	0	0	0	471,853	0	1,526,021
評価損益等計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期経常増減額	△ 3,552,516	△ 11,861,785	16,468,469	1,054,168	0	0	0	0	471,853	0	1,526,021
2. 経常外増減の部											
(1) 経常外収益											
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用											
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
他会計振替額				0					0		0
当期一般正味財産増減額	△ 3,552,516	△ 11,861,785	16,468,469	1,054,168	0	0	0	0	471,853	0	1,526,021
一般正味財産期首残高	△ 26,403,713	△ 50,823,373	78,919,926	1,692,840					5,714,647		7,407,487
一般正味財産期末残高	△ 29,956,229	△ 62,685,158	95,388,395	2,747,008					6,186,500		8,933,508
II 指定正味財産増減の部											
一般正味財産への振替額				0					0		0
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
指定正味財産期首残高				0					0		0
指定正味財産期末残高	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
III 正味財産期末残高	△ 29,956,229	△ 62,685,158	95,388,395	2,747,008	0	0	0	0	6,186,500	0	8,933,508

財産目録

令和6年6月31日現在

(単位:円)

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)			
現金	法人事務局金庫	小口現金	95,382
普通預金	肥後銀行県庁支店	公益目的事業及び法人事業会計	7,307,145
小計			7,402,527
未収金		飲料自動販売機手数料等	14,357
前払費用		財物保険等	220,718
流動資産合計			7,637,602
(固定資産)			
基本財産			
特定資産			
定期預金	肥後銀行県庁支店	公益目的保有財産	3,500,000
退職給付引当預金	肥後銀行県庁支店	退職給付に備えるため	6,723,950
小計			6,723,950
器具備品	事務机他 計25個	公益・管理部門で使用している	178,907
その他固定資産			
固定資産合計			10,402,857
資産合計			18,040,459
(流動負債)			
未払金	肥後銀行県庁支店	主に、未払消費税等	2,039,131
預り金	肥後銀行県庁支店	主に、社会保険料等	343,870
社会保険料			343,870
流動負債合計			2,383,001
(固定負債)			
退職給付引当金	肥後銀行県庁支店	退職給付に備えるため	6,723,950
固定負債合計			6,723,950
負債合計			9,106,951
正味財産			8,933,508

貸借対照表

令和6年3月31日現在

(単位:円)

勘定科目	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金	7,402,527	5,152,092	2,250,435
小口現金	95,382	47,012	48,370
普通預金	7,307,145	5,105,080	2,202,065
未収金	14,357	19,624	▲ 5,267
前払費用	220,718	282,261	▲ 61,543
流動資産合計	7,637,602	5,453,977	2,183,625
2 固定資産			
(1) 基本財産			
定期預金	3,500,000	3,500,000	0
基本財産合計	3,500,000	3,500,000	0
(2) 特定資産			
退職給付引当預金	6,723,950	6,623,950	100,000
器具備品	178,907	240,813	▲ 61,906
特定資産合計	6,902,857	6,864,763	38,094
(3) その他固定資産			
固定資産合計	10,402,857	10,364,763	38,094
資産の部合計	18,040,459	15,818,740	2,221,719
II 負債の部			
1 流動負債			
未払金	2,039,131	1,708,533	330,598
預り金	343,870	78,770	265,100
社会保険料	337,673	77,970	259,703
源泉所得税	6,197	0	6,197
スポーツ安全保険料	0	800	
流動負債合計	2,383,001	1,787,303	595,698
2 固定負債			
退職給付引当金	6,723,950	6,623,950	100,000
固定負債合計	6,723,950	6,623,950	100,000
負債の部合計	9,106,951	8,411,253	695,698
III 正味財産の部			
1 指定正味財産			
2 一般正味財産	8,933,508	7,407,487	1,526,021
(うち基本財産への充当額)	(3,500,000)	(3,500,000)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(178,907)	(240,813)	(100,000)
正味財産の部合計	8,933,508	7,407,487	1,526,021
負債及び正味財産合計	18,040,459	15,818,740	2,221,719

附属明細書

1. 基本財産及び特定資産の明細

(単位:円)

区分	資産の種類	期首帳簿価額	当期増加額	当期減少額	期末帳簿価額
基本財産	定期預金	3,500,000	0	0	3,500,000
	基本財産計	3,500,000	0	0	3,500,000
特定資産	退職給付引当預金	6,623,950	100,000	0	6,723,950
	器具備品	240,813	0	61,906	178,907
	特定資産計	6,864,763	100,000	61,906	6,902,857

2. 引当金の明細

(単位:円)

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
退職給付引当金	6,623,950	100,000	0	0	6,723,950

財務諸表に対する注記

1. 継続事業の前提に関する注記
該当なし

2. 重要な会計方針

- (1) 有価証券の評価基準及び評価方法
該当なし
- (2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法
該当なし
- (3) 固定資産の減価償却の方法
固定資産(器具備品)の減価償却は、定額法によっている。
- (4) 引当金の計上基準
職員の期末における退職給与の自己都合支給額に相当する金額を簡便法にて計上している。
- (5) 消費税等の会計処理
税込方式によっている。

3. 会計方針の変更
該当なし

4. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高
基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	3,500,000	0	0	3,500,000
小 計	3,500,000	0	0	3,500,000
特定資産				
退職給付引当預金	6,623,950	100,000	0	6,723,950
器具備品	240,813	0	61,906	178,907
小 計	6,864,763	100,000	61,906	6,902,857
合 計	10,364,763	100,000	61,906	10,402,857

5. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳
基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財 産からの充当額)	(うち一般正味財 産からの充当額)	(うち負債に 対応する額)
基本財産				
定期預金	3,500,000	(0)	(3,500,000)	(0)
小 計	3,500,000	(0)	(3,500,000)	(0)
特定資産				
退職給付引当預金	6,723,950	-	-	(6,723,950)
器具備品	178,907	(0)	(178,907)	(0)
小 計	6,902,857	(0)	(178,907)	(6,723,950)
合 計	10,402,857	(0)	(3,678,907)	(6,723,950)

6. 担保に供している資産
該当なし

7. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高
固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
器具備品	12,846,425	12,667,518	178,907
合 計	12,846,425	12,667,518	178,907

8. 保証債務等の偶発債務
該当なし

9. 関連当事者との取引の内容
該当なし

10. 重要な後発事象
該当なし

11. その他
該当なし

令和6年度

事業計画
に関する書類

令和6年度 公益財団法人熊本県武道振興会事業計画書

1 武道普及奨励に必要な事業

武道普及の推進を図るため講習会及び稽古会、教室活動並びに演武会を開催する。また、個人の稽古及び大会等のため施設を貸与することにより国民の心身の健全な発達に寄与することを目的として以下の事業を実施する。

(1) 各武道講習会（研修会）

ア 日本武道館との共催事業における各武道講習会（研修会）

① 熊本県（八代市）地域社会弓道指導者研修会

目的 熊本県の弓道指導者の資質向上のため専門的知識と技術指導の習得を図り、地域社会における弓道の普及振興を目的とする。ホームページへの掲載、要項配布等による募集を行い、受講料は無料とする。

期 日 令和6年6月29日（土）、30日（日）

会 場 八代市弓道場

内 容 弓道の形、指導法、実技等、AED講習

イ 県内武道団体との共催事業における各武道講習会（研修会）

① 熊本の武道史講演会

目的 尚武の国である熊本における武道の歴史を学び、本県の武道の更なる普及振興を目的とする。ホームページへの掲載、熊本市公式LINEでの配信及びチラシ配布等による周知を図り、観覧者は無料とする。

期 日 令和6年9月16日（月・祝日）

会 場 剣道場

内 容 熊本の武道史講話（古武道）

② 各武道講習会（研修会）

目的 熊本県の各武道指導者の資質向上のため、講師を各武道連盟等から人選を行い形、指導法、審判法等の専門的知識と技術指導を行うことで地域社会における各武道の普及振興を図ることを目的とする。ホームページへの掲載、要項配布等による周知を図り、受講料は無料とする。

②-1 日本拳法講習会

期 日 令和6年10月13日（日）

会 場 柔道場

内 容 基本動作、指導法等

②-2 杖道秋季講習会

期 日 令和6年11月17日（日）

会 場 剣道場

内 容 杖道の形、指導法等

②-3 少林寺拳法研修会

期 日 令和6年12月15日（日）

会 場 剣道場

内 容 基本動作、指導法等

(2) 武道稽古会（剣道、なぎなた、柔道、空手道等）

柔道、剣道、空手道、なぎなた等の経験者又は、関心のある方が参加できる武道の稽古会（実技練習会）を実施し、参加者の心身の健康維持や自己修練、研鑽等を図ることを目的とする。ホームページへの掲載による周知を図り、参加者から熊本武道館条例で定める個人利用料金を収受する。

期 日 令和6年4月1日（月）～令和7年3月31日（月）

毎週火曜日から金曜日まで

（稽古納め会）令和6年12月28日（土）

内 容 武道愛好者による稽古会

(3) 施設の貸与

個人及び武道団体（柔道、剣道、空手道、なぎなた、銃剣道、少林寺拳法、合気道、日本拳法）及びその他の団体（警察、自衛隊、古武道、他）に施設を提供することで心身の健康維持や自己修練及び普及振興・競技力向上を図る。ホームページへの掲載による周知を図り、利用者から熊本武道館条例で定める個人並びに団体利用料金を収受する。

(4) なぎなた女性教室

18歳以上の女性を対象になぎなたの礼法及び基礎から個々のレベルに応じた指導を行い、心身の健康維持及び普及振興を図ることを目的とする。ホームページへの掲載、熊本市公式LINEでの配信による募集を行う。

期 日 令和6年4月1日（月）～令和7年3月31日（月）

毎週火曜日から金曜日まで

(5) 第49回熊本県武道祭

尚武の国にふさわしい武道祭を開催し、県内武道10団体の代表的な形の演武を行う又武道未経験者にも「見る武道」として楽しめる機会を提供し、日本の伝統文化である武道の価値を広め、興味や関心を育み、普及振興を図る。ホームページへの掲載、熊本市公式LINEでの配信及びチラシ配布等による周知を図り、

観覧者は無料とする。

期 日 令和6年11月9日(土) 13時開会

会 場 剣道場

内 容 柔道、剣道、空手道、なぎなた、銃剣道、合気道、少林寺拳法、弓道、相撲、日本拳法の10団体による代表的な形の演武を行う。

(6) AED心肺蘇生法及び救急処置法・医科学講習会

救急指導員を講師に、参加者の指導中において心疾患に伴う、突然の意識障害や呼吸停止、心停止に陥った傷病者に救命手当てである一時救急処置を迅速かつ、適切に施す知識や技能の習得等を図ることを目的とする。県弓道連盟を通じて周知を図り、受講料は無料とする。

期 日 令和6年6月30日(日)

熊本県(八代市)地域社会弓道指導者研修会時に開催

内 容 応急処置並びに心肺蘇生法実技及び除細動器講習

2 青少年育成指導に必要な事業

青少年の健全育成を図るために教室事業等を開催する。教室活動を通じて、たくましい心と豊かな人間性を育み、社会に貢献できる人間となるための人格形成を図ることを目的とする。

(1) 少年武道教室

小学生から中学生を対象に年間を通して柔道教室、剣道教室、空手道教室、なぎなた教室を行い、参加者の心身の健やかな成長及び普及振興を図ることを目的とする。ホームページへの掲載、熊本市公式LINEでの配信及び周辺小学校へのチラシ配布による募集を行う。

期 日 令和6年4月1日(月)～令和7年3月31日(月) 柔道・空手道
毎週火曜日から木曜日まで

令和6年4月1日(月)～令和7年3月31日(月) 剣道・なぎなた
毎週火曜日・木曜日・金曜日

(暑中稽古) 令和6年7月23日(火)～26日(金) 4日間

(稽古収め) 令和6年12月19日(木)

(寒稽古) 令和7年1月8日(水)～10日(金) 3日間

(鏡開き式) 令和7年1月13日(月・祝日)

(2) 書道教室

小学生以上を対象に書道文化に関心や理解を深め、参加者の心身の健やかな成長及び普及振興を図ることを目的とする。ホームページ掲載、熊本市公式LINEでの配信による募集を行う。

期 日 令和6年5月～令和7年3月 計20回(土曜日開催)

会 場 第2会議室

(3) 幼少年武道1日体験教室

就学前並びに小学生を対象に、武道の「特性」等を紹介し、武道の礼儀及び初歩的動作等の体験を行うことで興味や関心を高め、参加者の心身の健やかな成長及び普及振興を図ることを目的とする。少年武道教室講師又は武道団体から推薦された講師で行い、ホームページ等による募集を行い、受講料は無料とする。

期 日 令和6年10月14日(月・祝日)

会 場 剣道場・柔道場

3 施設管理運営について

- (1) 防火訓練 令和6年5月と12月実施

- (2) 熊本市震災対処実働訓練（熊本武道館避難所運営委員会による訓練）
 - （第一部）令和6年4月16日（火）～5月31日（金）までの間
 - （第二部）令和6年11月24日（日）

- (3) 理事会 令和6年5月上旬予定
 令和7年3月上旬予定

- (4) 評議員会 令和6年5月下旬予定
 令和7年3月下旬予定

4 令和6年度 資金調達及び設備投資の見込みについて

- (1) 資金調達の見込みについて
 当期中における借入等の資金調達予定の見込みは無い。

- (2) 設備投資の見込みについて
 当期中における重要な設備投資予定の見込みは無い。

月	日	曜日	行事名	月	日	曜日	行事名
4	7	日	柔道一級試験	9	15	日	居合道講習会
	7	日	剣道四・五段位及び再審査会		16	月(祝)	熊本の武道史講演会
	14	日	少林寺拳法研修会		22	日	熊本市杯三地区対抗柔道大会
	21	日	空手道審判監督コーチ講習会		29	日	合気道講習会
	21	日	杖道春季講習会	5	土	柔道一級試験	
	27	土	県下学生柔道優勝大会	5・6	土・日	なぎなた後期講習会	
5	11	土	柔道審判講習会	10	12・13	土・日	第25回日本拳法熊本大会
	11	土	県シルバースポーツ剣道交流大会		14	月(祝)	県民スポーツ「ふれあいスポーツ」
	12	日	剣道国民スポーツ大会・全日本都道府県対抗女子優勝大会県予選		20	日	居合道五段以下審査会
	18	土	春季柔道昇段試験		26	土	県下高等学校新人大会 少林寺拳法競技
	19	日	合気道講習会		26	土	学柔連争奪柔道優勝大会
	19	日	少林寺拳法研修会		27	日	スポーツ庁委託事業 武道等指導充実・資質向上支援事業授業協力者養成講習会
6	1	土	県高校総体 少林寺拳法競技	11	2	土	県下高等学校新人大会 日本拳法競技
	1・2	土・日	県高校総体 日本拳法競技		9	土	熊本県武道祭
	8・9	土・日	なぎなた前期講習会		10	日	熊本市柔道協会長杯小中学生錬成大会
	9	日	柔道国民スポーツ大会選手選考会		16・17	土・日	柔道公認指導者C講習会
	15	土	銃剣道国民スポーツ大会選手選考会	17	日	杖道講習会	
	15・16	土・日	県中体連柔道クラブチーム予選会	12	1	日	空手道指導技術向上研修会
	16	日	居合道段別優勝大会		1	日	剣道四・五段位及び再審査会
	23	日	杖道伝達講習会		14	土	柔道大学生特別昇段試験
30	日	少林寺拳法研修会	15		日	少林寺拳法研修会	
7	6	土	なぎなた国民スポーツ大会予選会	1	7~10	火~金	武道教室 寒稽古
	6	土	柔道一級試験		11	土	柔道一級試験
	7	日	県下高等学校1年生柔道大会		19	日	少林寺拳法研修会
	15	月(祝)	杖道県大会	2	1	土	冬季柔道昇段試験
	23~26	火~金	武道教室 暑中稽古		2	日	九州柔道選手権大会 県予選会
	28	日	第1回熊空連昇級昇段審判審査会		23	日	全日本都道府県対抗剣道優勝大会 県予選
8	1~3	木~土	熊本市剣道連盟 夏季講習会	3	24	月(祝)	第2回熊空連昇級昇段審判審査会
	3	土	夏季柔道昇段試験		2	日	杖道五段以下審査会
	4	日	杖道五段以下審査会		8	土	なぎなた都道府県大会予選会
	25	日	熊本市小中学生柔道錬成大会		9	日	少林寺拳法研修会
	31	土	県夏季柔道指導者講習会		16	日	熊本県古武道演武大会
9	1	日	県夏季柔道指導者講習会		23	日	居合道講習会
	8	日	少林寺拳法研修会				

令和6年度収支予算書

令和6年4月1日から令和7年3月31日

勘 定 科 目	当初予算額	前年度予算額	増 減
I 事業活動収支の部			
1 事業活動収入			
(1) 基本財産運用収入			
基本財産利息収入	1,000	1,000	0
(2) 指定管理等収入			
指定管理委託料収入	31,670,000	31,670,000	0
利用料金収入	4,675,000	4,675,000	0
(3) 受講料収入			
受講料収入	1,800,000	1,410,000	390,000
(4) 雑収益			
雑収入	1,050,000	1,050,000	0
事業活動収入計	39,196,000	38,806,000	390,000
2 事業活動支出			
(1) 事業費支出			
給料手当支出	10,962,000	10,480,000	482,000
福利厚生費支出	1,825,000	1,713,000	112,000
退職金共済掛金支出	213,000	213,000	0
諸謝金支出	2,530,000	2,685,000	▲ 155,000
旅費交通費支出	238,000	10,000	228,000
会議費支出	65,000	65,000	0
消耗品費支出	156,000	156,000	0
什器備品費支出	5,000	5,000	0
燃料費支出	12,000	12,000	0
光熱水料費支出	1,308,000	1,958,000	▲ 650,000
修繕費支出	1,830,000	1,830,000	0
印刷製本費支出	50,000	50,000	0
通信運搬費支出	78,000	13,000	65,000
委託料支出	50,000	50,000	0
賃借料支出	100,000	95,000	5,000
退職給付費用支出	52,000	52,000	0
保険料支出	172,000	162,000	10,000
租税公課支出	1,014,000	980,000	34,000
雑支出	40,000	40,000	0

(2) 管理費支出			
給料手当支出	10,127,000	9,674,000	453,000
福利厚生費支出	1,685,000	1,581,000	104,000
退職金共済掛金支出	196,000	196,000	0
諸謝金支出	430,000	420,000	10,000
会議費支出	10,000	10,000	0
消耗品費支出	144,000	144,000	0
什器備品費支出	5,000	5,000	0
燃料費支出	8,000	8,000	0
光熱水料費支出	28,000	42,000	▲ 14,000
修繕費支出	40,000	40,000	0
通信運搬費支出	260,000	220,000	40,000
委託料支出	3,827,000	3,937,000	▲ 110,000
賃借料支出	461,000	687,000	▲ 226,000
退職給付費用支出	48,000	48,000	0
保険料支出	90,000	90,000	0
租税公課支出	937,000	905,000	32,000
顧問料支出	110,000	110,000	0
雑支出	90,000	120,000	▲ 30,000
事業活動支出計	39,196,000	38,806,000	390,000
事業活動収支差額	0	0	0
II 投資活動収支の部			
1 投資活動収入	0	0	0
投資活動収入計	0	0	0
2 投資活動支出	0	0	0
投資活動支出計	0	0	0
投資活動収支差額			
III 財務活動収支の部			
1 財務活動収入	0	0	0
財務活動収入計	0	0	0
2 財務活動支出	0	0	0
財務活動支出計	0	0	0
財務活動収支差額			
当期収支差額	0	0	0
前期繰越収支差額	3,666,674	3,666,674	0
次期繰越収支差額	3,666,674	3,666,674	0

収支予算内訳表

令和 6 年 4 月 1 日 から 令和 7 年 3 月 31 日まで

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計				収益事業等会計				法人会計	内部取引控除	合計
	武進普及 奨励事業	青少年育成 指導事業	共通	小計	収1	他1	共通	小計			
I 一般正味財産増減の部											
1. 経常増減の部											
(1) 経常収益											
基本財産運用益	0	0	1,000	1,000	0	0	0	0	0	0	1,000
基本財産利息収入			1,000	1,000				0			1,000
指定管理収入	0	0	16,468,000	16,468,000	0	0	0	0	15,202,000	0	31,670,000
指定管理委託料収入			16,468,000	16,468,000				0	15,202,000		31,670,000
利用料金収入	1,861,000	570,000	0	2,431,000	0	0	0	0	2,244,000	0	4,675,000
利用料金収入	1,861,000	570,000		2,431,000				0	2,244,000		4,675,000
受講料	137,000	1,663,000	0	1,800,000	0	0	0	0	0	0	1,800,000
受講料収入	137,000	1,663,000		1,800,000				0			1,800,000
雑収益	0	0	0	0	0	0	0	0	1,050,000	0	1,050,000
雑収入				0				0	1,050,000		1,050,000
経常収益計	1,998,000	2,233,000	16,469,000	20,700,000	0	0	0	0	18,496,000	0	39,196,000
(2) 経常費用											
事業費	6,464,000	14,236,000		20,700,000	0	0	0	0			20,700,000
給料手当	1,688,000	9,274,000		10,962,000				0			10,962,000
福利厚生費	281,000	1,544,000		1,825,000				0			1,825,000
退職金共済掛金	33,000	180,000		213,000				0			213,000
諸謝金	251,000	2,279,000		2,530,000				0			2,530,000
旅費交通費	238,000	0		238,000				0			238,000
会議費	35,000	30,000		65,000				0			65,000
消耗品費	24,000	132,000		156,000				0			156,000
什器備品費	1,000	4,000		5,000				0			5,000
燃料費	12,000	0		12,000				0			12,000
光熱水料費	1,141,000	167,000		1,308,000				0			1,308,000
修繕費	1,596,000	234,000		1,830,000				0			1,830,000
印刷製本費	50,000	0		50,000				0			50,000
通信運搬費	12,000	66,000		78,000				0			78,000
委託料	50,000	0		50,000				0			50,000
賃借料	81,000	19,000		100,000				0			100,000
退職給付費用	8,000	44,000		52,000				0			52,000
保険料	163,000	9,000		172,000				0			172,000
租税公課	780,000	234,000		1,014,000				0			1,014,000
雑費	20,000	20,000		40,000				0			40,000
減価償却費	0	0		0				0			0
管理費									18,558,000	0	18,558,000
給料手当									10,127,000		10,127,000
福利厚生費									1,685,000		1,685,000
退職金共済掛金									196,000		196,000
諸謝金									430,000		430,000
会議費									10,000		10,000
消耗品費									144,000		144,000
什器備品費									5,000		5,000
燃料費									8,000		8,000
光熱水料費									28,000		28,000
修繕費									40,000		40,000
通信運搬費									260,000		260,000
委託料									3,827,000		3,827,000
賃借料									461,000		461,000
退職給付費用									48,000		48,000
保険料									90,000		90,000
租税公課									937,000		937,000
顧問料									110,000		110,000
雑費									90,000		90,000
減価償却費									62,000		62,000
経常費用計	6,464,000	14,236,000	0	20,700,000	0	0	0	0	18,558,000	0	39,258,000
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 4,466,000	△ 12,003,000	16,469,000	0	0	0	0	0	△ 62,000	0	△ 62,000
評価損益等計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期経常増減額	△ 4,466,000	△ 12,003,000	16,469,000	0	0	0	0	0	△ 62,000	0	△ 62,000
2. 経常外増減の部											
(1) 経常外収益											
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用											
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
他会計振替額											
当期一般正味財産増減額	△ 4,466,000	△ 12,003,000	16,469,000	0	0	0	0	0	△ 62,000	0	△ 62,000
一般正味財産期首残高	△ 31,746,000	△ 62,907,000	95,389,000	736,000				0	5,837,000		6,573,000
一般正味財産期末残高	△ 36,212,000	△ 74,910,000	111,858,000	736,000	0	0	0	0	5,775,000	0	6,511,000
II 指定正味財産増減の部											
一般正味財産への振替額				0					0		0
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
指定正味財産期首残高				0					0		0
指定正味財産期末残高	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
III 正味財産期末残高	△ 36,212,000	△ 74,910,000	111,858,000	736,000	0	0	0	0	5,775,000	0	6,511,000